

学生支援機構奨学金の手続きについて

進路指導部

1 封筒内の書類

- ①奨学金ガイドブック 2020 [緑色の表紙]
- ②奨学金制度早わかりガイド(予約採用 2021 年度進学予定の皆さんへ)
[黄色の表紙]
- ③貸与奨学金案内 (青色の表紙の冊子)
- ④給付奨学金案内 (緑色の表紙の冊子)
- ⑤申込みのてびき 奨学金を希望する皆さんへ (赤色の表紙の冊子)
※てびき中央に挟まれている「様式集」も確認
- ⑥チラシ2種類 「自分の未来を自分でつくる JASSO の奨学金、機関保証制度」
「学びたい気持ちを応援します」
- ⑦マイナンバー提出書のセット (空色の封筒)
 - ・マイナンバー提出書
 - ・[重要]マイナンバー(個人番号)の提出方法 (説明資料)
 - ・提出用封筒 (黄緑色の封筒)
- ⑧説明資料[進路指導部が作成したもの]・・・この用紙です。
- ⑨資料の受取書

2 奨学金について

- ・貸与奨学金は、借りたもの。**将来、自己責任で返済**の義務を負う。
- ・学校は、皆さんの申請を受け①推薦、②書類をまとめる事務的手続き、を行う。
- ・手続き期日を厳守すること。期日に遅れた人は、その後の手続きは進学先で行う。
- ・封筒内の資料を各自の自覚と責任で熟読し、手続きの準備を進めること。

3 休校中に準備しておかなければならないこと。

①封筒内の資料に目を通す。

②進学希望先が「日本学生支援機構」奨学金を扱っているかどうか確認。(専門学校等には、取り扱っていない場合があるので注意!!!)

③「日本学生支援機構」のホームページを訪れてみる。

⇒HP <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

⇒スマホ <https://www.jasso.go.jp/sp/shogakukin/index.html>

* HP内の進学資金シミュレーターを活用し、皆さん一人ひとりの状況を認

識することが肝要です

⇒進学資金シミュレータ

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

④下記の項目について、決定しておく。

A 給付奨学金の可否

*「給付奨学金案内(緑色の冊子)」P5(申し込み資格)参照

←p6～p8に選考基準が書いてある

B 貸与奨学金の希望種類および金額

*「貸与奨学金案内(青色の冊子)」 P3～参照

←p8～に選考基準が書いてある。

C 入学時特別増額貸与奨学金の希望

*「貸与奨学金案内(青色の冊子)」 p10、p22 参照

D 保証制度の選択

*「貸与奨学金案内(青色の冊子)」 p13～14 参照

E 利率の算定方法の選択

*「貸与奨学金案内(青色の冊子)」p15 参照

*奨学金貸与・返還シミュレーションを活用する。

⇒<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

⑤奨学金確認書を作成する。

《 「申し込みのてびき」、中央に挟んである「様式集」参照 》

・給付奨学金確認書を作成する(様式集 様式2)

・貸与奨学金確認書を作成する(様式集 様式3)

- ・必ず、黒ボールペンで記入する。鉛筆、消せるボールペン、色ペンでの記入は不可。
- ・用紙をコピーし、下書きをしてから清書すること。
- ・代筆不可。必ず本人が記入すること。署名欄は特に留意すること。
- ・押印は、朱肉を用いること。シヤチハタ印は不可。
- ・本人(あなた方自身)や親権者等の押印は、必ず別の印鑑で押印すること。
- ・記入間違いは、二重線を引きその人の使用印で訂正印を押すこと。

⑥貸与奨学金希望者は、必要書類を準備する

- ・申し込みのてびき(赤色の表紙)p22 を見て必要書類を準備する。
- ・個別、必要な書類が異なるので、p23～p27 を熟読し、過不足のないよう準備しておく。

⑦提出書類を確認する。

- ・様式集の様式①を使って確認する。

⑧スカラネット入力準備をする。

- ・6 月以降、学校のパソコンで各自入力を行う。詳細は後日指示。申し込みの手引き(赤色の冊子)p4～p21に、あらかじめ鉛筆等で必要事項を記入しておく。
- ・マイナンバー番号を記入します。取り扱いに留意すること。

6 月 1 日の授業再開以降で、奨学金説明会を行います。学校に電話での問い合わせはご遠慮ください。